

# 広田小で海藻おしば教室開催

平成 23 年 5 月 30 日

(財)日本海洋レジャー安全・振興協会

Tel.:045-228-3061

<http://www.kairekyo.gr.jp/>

(財)日本海洋レジャー安全・振興協会では、小学生を対象に「海に親しみを感じ、海の大切さを知ってもらう」ための海藻おしば教室（出前講座）を行っています。

今年度は埼玉県、東京都でご協力頂ける小学校を訪問し「海藻おしば作り」を楽しんでもらう予定としておりますが、このうち、埼玉県鴻巣市の広田小学校で以下により「海藻おしば教室」を開催しました。

1. 場所 : 広田小学校 (鴻巣市広田 3 1 5 6 )
2. 日程 : 平成 2 3 年 5 月 1 0 日 (火)  
第 1 回目 : 1 0 : 2 5 ~ 1 2 : 0 5  
第 2 回目 : 1 3 : 0 0 ~ 1 4 : 4 5
3. 対象者 : 3 ~ 6 年生 ( 1 3 8 人 )
4. 講師 : 海藻おしば協会 会長 野田三千代様
5. 海藻おしば教室の概要 :  
海藻と地球環境の話・ビデオ ( 海藻の生態・海藻が作る海の森、海の森と地球環境の歴史等 )  
海藻を素材としたおしば作り ( ハガキの制作 )

## 【海藻おしば教室の実施風景】



【広田小学校の全景】



【熱湯に浸けるとわかめの色が緑に】



【海藻おしばいの作り方の説明(3年生)】



【おしばい作りに熱中(4年生)】



【海藻が太陽の光を食べ酸素を作る仕組みを説明】



【先生やPTAの広報委員の方も挑戦】



【5年生全員集合】



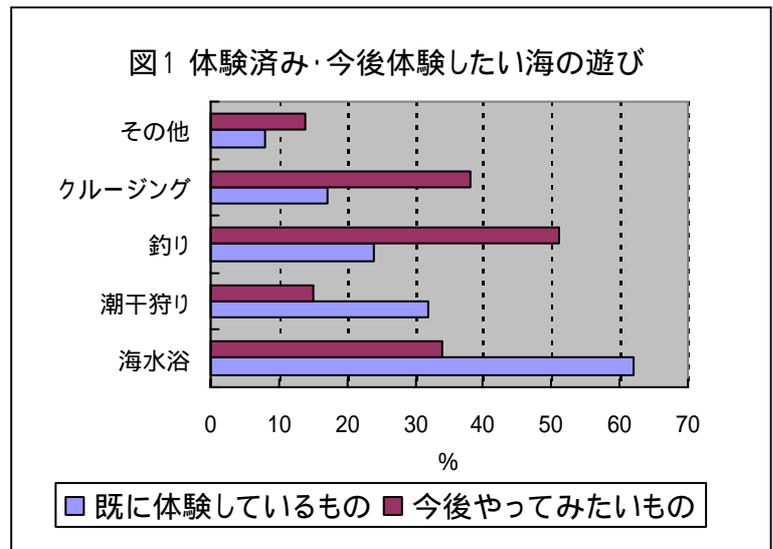
【6年生全員集合】

## 【実施後のアンケート結果】

参加した小学生138人(3・4年生79人、5・6年生59人)に海藻おしば教室終了後行ったアンケートの結果は以下の通り。

### マリンレジャー体験等(図1)

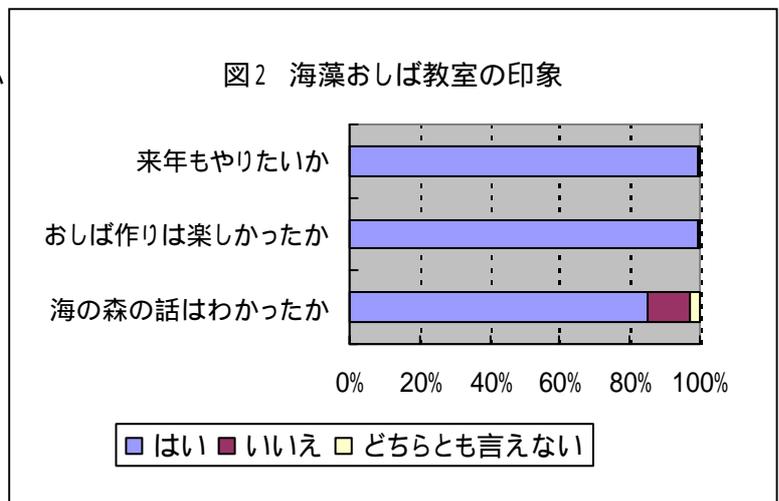
- ・既に体験済みのマリンレジャーは、海水浴(63%)、潮干狩り(33%)、釣り(24%)、クルージング(18%)の順。
- ・今後体験したいものは、釣り(52%)、クルージング(38%)、海水浴(34%)の順。
- ・「海に行ったことがない」という子供も17人(13%)いた。



### 海藻おしば教室の印象

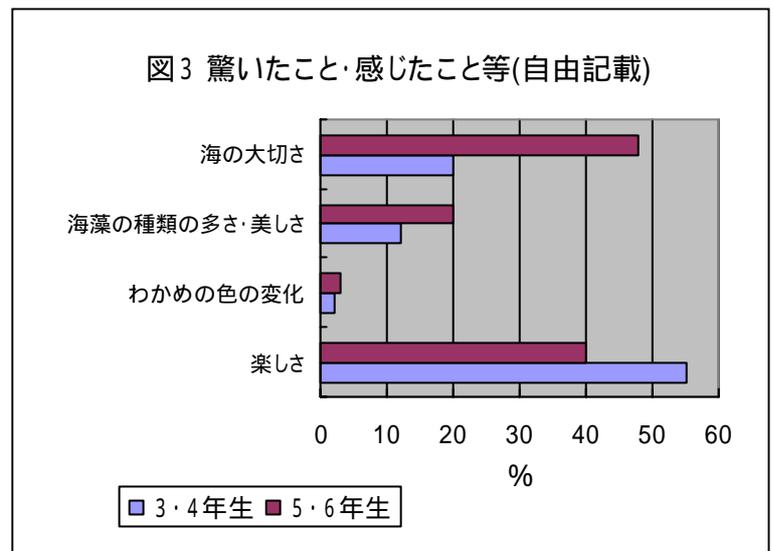
#### 【全般】(図2)

- ・「海の森」の話は多少難しかったためか「わかった」と答えた子供は110人(85%)であった。
- ・「おしば作りは楽しかった」、「来年もやりたい」と答えた子供は、いずれも100%近くを占めている。



#### 【学年による違い】(図3)

- ・5・6年では「海を汚さないようにしたい」「海の森を大切にしなければいけない」など「海の大切さ」を感じたという意見が50%弱で、第1位となっており、次いで「楽しさ」、「海藻の多様さ、美しさ」となっている。
- 一方、3・4年では「楽しさ」が50%以上でトップになっており、次いで「海の大切さ」、「海藻の多様さ、美しさ」となっており学年による違いが顕著となっている。



### その他

- ・一緒にご参加頂いた先生(4人)に今後やってみたい海洋体験学習を尋ねたところ「潮干狩り」(1名)、「ボート・ヨット・カヌー等の乗船・操船等」(1名)などがあげられていた。